



平成28年3月23日

各 位

上場会社名 日本ラッド株式会社
 代表者 代表取締役 大塚 隆一
 (コード番号 4736)
 問合せ先責任者 経営企画室長 土山 剛
 (TEL 03-5574-7800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,746	196	190	176	43.12
今回修正予想(B)	3,500	179	176	244	59.78
増減額(B-A)	△246	△17	△14	68	
増減率(%)	△6.6	△8.7	△7.4	38.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	3,082	△280	△284	△1,212	△297.05

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,650	200	180	190	46.55
今回修正予想(B)	3,500	230	230	320	78.40
増減額(B-A)	△150	30	50	130	
増減率(%)	△4.1	15.0	27.8	68.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	3,082	△245	△242	△1,173	△287.56

修正の理由

個別業績において、主力であるビジネスソリューション事業における受託開発案件増による利益改善と、マルチスクリーンディスプレイ、メディカル機器商流での大口売上・利益貢献が予想以上に好調に推移した結果、システムソリューション事業における大口案件の失注による売上高の減少影響以上の営業・経常利益を計上できる見通しとなりました。

また当期純利益においては、データセンター事業の移管に関わり発生した資産譲渡益等により上方修正となりました。

なお、2016年1月5日に発表致しましたデータセンターの土地および建物の売却に関わる利益については本数字には含まれておらず、確定次第公表させていただきます。

連結業績においては、連結子会社であるアリーナFX社にて新規に開始した会員獲得プロモーション活動からの会員増が、当期収益に貢献するには至らず収益が予想を下回る見通しとなり、親会社株主に帰属する当期純利益のみの上方修正となります。

期末配当については、現段階では未定となっております。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、本資料の予想数値と異なる場合があります。

以上